



推進委員ちば

Vol.336

2019.5.

千葉県交通安全活動推進センター



【千葉北地域交通安全活動推進委員の活動状況】

3月19日、千葉市稲毛区の国道16号において、警察・関係団体と協力し、自転車利用者にチラシや啓発物資を配布して、自転車の安全利用と交通事故防止を呼び掛けた。

自転車安全利用推進強化月間

期 間 令和元年5月1日(水)から令和元年5月31日(金)まで

ちばサイクルール

自転車に乗る前のルール

- 1 自転車保険に入ろう
- 2 点検整備をしよう
- 3 反射器材をつけよう
- 4 ヘルメットをかぶろう
- 5 飲酒運転はやめよう

自転車に乗る時のルール

- 1 車道の左側を走ろう
- 2 歩いている人を優先しよう
- 3 ながら運転はやめよう
- 4 交差点では安全確認しよう
- 5 夕方からライトをつけよう

推進委員協議会の活動

(活動報告から抜粋しました。)



八千代

◆地域交通安全活動推進委員の委嘱式

3月27日、八千代警察署会議室において、推進委員の新たな委嘱に伴い、署長から公安委員会の委嘱状が交付された。



千葉南

◆自転車安全利用キャンペーン

3月15日、千葉市緑区ゆみーる広場前において、警察・関係団体と協力し、自転車利用者にチラシや啓発物資を配布して、交通通事故防止を呼び掛けた。



市川

◆自転車安全利用キャンペーン

3月15日、市川市内八幡小学校前において、警察・関係団体と協力し、自転車利用者にチラシや啓発物資を配布して、交通通事故防止を呼び掛けた。



船橋

◆シートベルト全席着用キャンペーン

3月8日、県道船橋我孫子線芝山団地入口において、警察・関係団体と協力し、通行車両にチラシや啓発物資を配布して、シートベルトの全席着用を呼び掛けた。



浦安

◆自転車安全利用キャンペーン

3月15日、ホテルエミオン交差点において、警察・関係団体と協力し、自転車利用者にチラシや啓発物資を配布して、交通通事故防止を呼び掛けた。



行徳

◆自転車安全利用キャンペーン

3月14日、イオン南行徳店周辺において、警察・関係団体と協力し、自転車利用者にチラシや啓発物資を配布して、交通通事故防止を呼び掛けた。



佐
倉

◆違法駐車防止キャンペーン

3月20日、酒々井町周辺において、警察・関係団体と協力し、駐車している車両に「ご注意ステッカー」を貼付して、違法駐車防止を呼び掛けた。



流
山

◆交通事故防止キャンペーン

3月21日、流山文化会館において開催された「流山市交通安全フェア」において、来訪者にチラシや啓発物資を配布して、交通事故防止を呼び掛けた。



君
津

◆違法駐車防止キャンペーン

3月20日、JR君津駅周辺において、警察・関係団体と協力し、駐車している車両に「ご注意ステッカー」を貼付して、違法駐車防止を呼び掛けた。



市
原

◆高齢者交通安全教室の開催

3月19日、市原市武士公民館において、警察・関係団体と協力し、集まった高齢者にチラシや啓発物資を配布して、交通事故防止を呼び掛けた。



館
山

◆交通事故防止キャンペーン

3月22日、「館山商工会館」前交差点において、警察・関係団体と協力し、通行車両にチラシや啓発物資を配布して、交通事故防止を呼び掛けた。



富
津

◆マラソン大会の交通整理・誘導

3月3日、富津公園周辺において開催された「マラソン大会」に伴い、警察・関係団体と協力して、見学者の交通誘導を実施した。

3 月 末 現 在 の 交 通 事 故 発 生 状 況

(平成31年3月末)

◆ 県内の交通事故発生状況

区 分	総 数	前 年 比
発生件数	4,141	+150
死者数	45(43)	-8(-9)
負傷者数	5,013	+206

※ 死者数欄の()内は発生件数を示す。

◆ 死者数の多い都道府県

順 位	区 分	死者数	前年比
1	千葉	45	- 8
2	大阪	35	- 3
3	埼玉	33	- 2 2
4	神奈川	30	- 7
5	東京	29	- 5
5	茨城	29	- 5
5	愛知	29	- 1 4
8	兵庫	27	- 5
9	静岡	23	+ 3
10	栃木	22	- 1
10	岐阜	22	- 2
10	広島	22	- 6
10	福岡	22	- 8

○全国の死者数 736人
(前年比 -109人、-12.9%)



◆ 死亡事故の特徴

1 事故類型別発生状況

○ 事故類型別では、車両対歩行者が17件(39.5%)、車両相互が16件(37.2%)、車両単独が10件(23.3%)となっている。(なお、車両相互には、自転車関連事故7件が含まれている。)

2 昼夜間別発生状況

○ 昼夜別では、昼間が17件(39.5%)、夜間が26件(60.5%)となっている。
○ 昼間の類型別では、車両対歩行者が2件(11.8%)、車両相互が9件(52.9%)、車両単独が6件(35.3%)、また夜間の類型別では、車両対歩行者が15件(57.7%)、車両相互が7件(26.9%)、車両単独が4件(15.4%)となっている。

3 年齢層別死者数

○ 高齢者が28人(62.2%)と最も多く、次いで40歳代が6人(13.3%)、30歳代が4人(8.9%)、60歳～64歳が3人(6.7%)、若者及び50歳代がそれぞれ2人(4.4%)となっている。

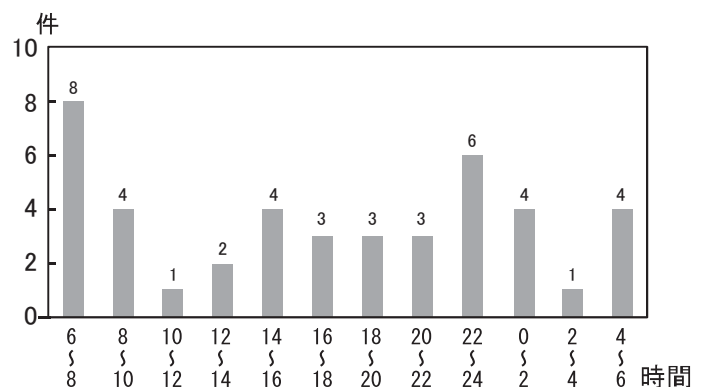
4 状態別死者数

○ 歩行中死者が20人(44.4%)と最も多く、次いで自転車乗用中車中死者が10人(22.2%)、四輪乗車中死者が8人(17.8%)、二輪乗車中死者が6人(13.3%)、その他が1人(2.2%)となっている。
なお、歩行中死者のうち15人(75.0%)が高齢者である。
○ 四輪乗車中死者のうち、シートベルト非着用者は7人である。

5 法令違反別発生状況

○ 前方不注意が15件(34.9%)と最も多く、次いで安全不確認が9件(20.9%)、運転操作不適が8件(18.6%)、動静不注意が4件(9.3%)、信号無視が3件(7.0%)、一時不停止が2件(4.7%)、歩行者妨害及び安全運転義務違反その他がそれぞれ1件(2.3%)となっている。

6 時間別死亡事故発生状況



発行 公益財団法人 千葉県交通安全協会
千葉県交通安全活動推進センター
ホームページアドレス <http://www.chiba-ankyo.or.jp>

〒261-0025 千葉市美浜区浜田2丁目1番地
千葉県警察本部交通部運転免許本部内
TEL 043-271-8481